



「強く 聡く 美しく」

横中は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA



第9号

— 知性・感性・品性のある横中生を目指して —

令和元年12月24日 発行

宇都宮市立横川中学校長 矢口 真一

26日(木)から約2週間の冬休みに入り、生徒はご家庭に戻ります。年末・年始等、規則正しく、充実した生活を送れますようご家庭でご指導ください。また、年明け早々、私立高受験がある3年生は、冬休み中の学習と体調管理をしっかりと行って試験に臨み、合格を勝ち取ることを期待しています。

The future belongs to those who prepare for it. — 未来に備える者に未来がある —

本年12月5日、本校は創立72周年を迎えました

本校の沿革(抜粋) 昭和22年4月 横川村立横川中学校として開校、昭和23年12月5日 新校舎(木造)竣工式、創立記念日に設定、昭和29年 宇都宮市に編入、「宇都宮市立横川中学校」と校名変更、昭和55年 新校舎(現校舎)落成、平成9年 創立50周年記念式典、平成19年 体育館改築、創立60周年記念式典、平成20年 武道場完成、平成21年 校庭整地完了、平成29年 校舎・体育館屋根防水工事・教室増築、平成31年 南門新設、駐輪場増設

校章の由来 昭和22年の開校と同時に、当時本校教員の中谷定先生により作られました。「横中」の文字を囲んでいるのは栃の葉で、宇都宮だけの横中ではなく、栃木県の横川中という意味です。また、もともとの青色の縁取りは「若々しさ」「青春」を、横中の白い文字は「純粋さ」を表しています。すなわち、本校校章は、学問や文化、周りの人々に対して「素直」で「純粋」であること、そして青春のエネルギーをたぎらし、共に磨き合い、広く県下に羽ばたこう、という意味をもっています。

本校生徒は、学習のみならず、部活動や各種ボランティア活動でも活躍しています！

部活動では、今年度も生徒たちが日ごろから一生懸命に練習に取り組み、大会ではその成果を思う存分発揮して、多くの入賞を果たしました。おかげで、校長室にはたくさんの盾、優勝トロフィーやカップ、優勝旗などが飾られています。さらに、生徒だけではなく保護者の皆様の活躍でいただいた優勝カップや優勝旗もあります。また、関東大会や全国大会に出場した部活動については、昨年度から横断幕を本校西側に掲示しており、今年度、すでに5枚の横断幕を新たに作成し、計12枚の横断幕を掲示しています。



本校生徒は、例年、下記のとおり、様々なボランティア活動に参加し、地域や一般市民の方々と交流して学びを得ながら、地域貢献をしています。

- ①お年寄りとの交流会 ②サン・アビ感謝祭 ③さん・あびふれあいまつり ④横川ふれあいまつり
- ⑤よこかわ子どもフェスタ ⑥コスモス苗植付け ⑦コスモスふれあいまつり ⑧薬物乱用防止キャンペーン ⑨横川地区体育祭 ⑩うつのみやふれあいスポーツ大会 ⑪車椅子バスケットボール大会 ⑫横東秋まつり など

今年度、こういったボランティア活動への参加状況が認められ、「ボランティア・スピリット・アワード コミュニティ賞」を受賞しました。ボランティア活動に参加した皆さん、おめでとう！



生徒会による義援金募集

10月に発生した台風19号は、記録的な大雨を降らせ、各地に甚大な被害をもたらしました。本県でも、少なくとも40の河川で決壊や氾濫が発生し、多くの住宅や学校が被害を受けました。本校では、そうした被害状況を知り、生徒会が主体となって募金活動を行いました。執行部の生徒が、11/25から4日間、毎朝昇降口で大きな声で募金を呼びかけました。合計42,433円の義援金が集まり、日本赤十字社 栃木県支部にお届けしました。



小中一貫 お弁当の日

生徒自身が自分に必要な栄養バランスを考え自作した弁当を持参しみんなで楽しく食べました。通常は、学校栄養士と民間企業から派遣されている調理員さんが給食を作っています。市には「宇都宮市の学校の食育」というホームページがありますのでご覧ください。

12月4日(水)、横川地域学校園内各小・中学校で一斉に実施しました。



避難訓練

12月6日(金)に、地震及び火災発生時の心構えと態度を養い、基本的な行動の取り方について理解を深めることを目的として避難訓練を実施しました。生徒は真剣な態度で訓練に臨み、避難後、代表生徒が水消火器体験や煙体験をしました。最後に、南消防署の方から講評をいただきました。本校では、こういった訓練を通し、安全や命の大切さを啓発しています。そして、いついかなるときも生徒の安全を第一に考え、学校運営を図っていきます。ご家庭でも、安全な生活や命の大切さについてご指導いただきますようお願いいたします。



横川地域学校園あいさつ運動強化週間・冬期下校指導

12月9日(月)から5日間、「あいさつ運動強化週間」として、生徒会執行部、生活安全委員、各部活動の生徒や教職員が、校門や昇降口前に立ち、登校して来る生徒に大きな声で爽やかなあいさつをしました。

また、12月16日(月)の放課後から、PTA生活指導部の方々と教職員が通学路の危険個所に立ち下校指導を行っています。1月20日(月)までの予定となっており、ご協力いただく保護者の皆様に感謝いたします。



学習内容定着度調査

12月11日(水)、3年生を対象に市の学力調査である「学習内容定着度調査」を実施しました。調査目的は、国・社・数・理・英の5教科について、基礎的・基本的な力や、思考力、判断力、表現力等がどの程度身に付いているかを確認することです。一方、全学年対象に「学習と生活についてのアンケート」も実施しました。各生徒の調査結果は後日、個人票にてお知らせします。また、全体の結果は、各教科及び生徒の意識等について分析を行い、学習指導や生徒指導等の改善に役立てていきます。また、本校ホームページでもお知らせしますのでご覧ください。

児童生徒指導強化連絡会

12月12日(木)、横川東小学校で開催しました。横川地域学校園において、児童生徒の実態や児童生徒指導の方針・具体策等の情報交換を行い、小・中学校の連携強化を図りながら、本地域学校園の特色を生かした児童生徒指導の充実に取り組むためです。

当日は、園内各小中学校長、児童指導主任・生徒指導主事などが参加しました。授業参観や各学校の児童生徒指導に関する情報交換を行い、最後に、県教育委員会や市教育委員会などからお招きした講師の方々から指導・助言をいただきました。本地域学校園では、今後も小中学校が連携・協力し、9年間かけて横川地区の子どもたちを育てています。

市P連バレーボール大会

10月27日(日)、晃陽中体育館で行われたブロック大会では、1回戦の上河内中戦、2回戦の晃陽中戦と危なげなく勝ち上がり、豊郷中とのブロック決勝に臨みました。本校は、粘り強くボールを拾いながら、力強いアタックを決め、ブロック優勝を飾りました。11月30日(土)には、河内体育館で決勝トーナメントが行われました。本校は、粘り強く戦ったものの、惜しくも清原中に敗れました。選手の方々は2日間、一致団結して試合に臨み、3位入賞を果たしました。おめでとうございます。選手、大会運営にご協力いただいたPTA、ご声援いただいた、全ての皆様に感謝申し上げます。

学校閉庁日の拡充について

過日お知らせしたとおり、宇都宮市では、学校における働き方改革の一環と学校の無人化による節電のため、今年度から12月28日、1月4日、1月5日の3日間(今年度は3日間とも週休日)を、お盆の時期と同様の「学校閉庁日」となります。市立小中学校の電話は、原則週休日等と同様の対応(自動音声応答)とし、保護者や一般市民の問合せや急を要する対応については、宇都宮市教育委員会(632-5115)にご連絡いただくことになりますので、改めてご承知おきください。